

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事（ゼロ市債）

1. 現場の状況

- ・敷地内の既存立体駐車場は、2023年1月からは別途工事である解体工事に着手し、2023年3月での解体完了を予定しています。
- ・敷地南側ロータリーは、市民病院正面玄関東側付近のバス停に向かう経路となっているため、工事期間中もバスが毎日通過します。
- ・目的の既存建物の東側には墓地があり、市民利用があります。
- ・市民病院は工事期間中も通常通り診療業務を行っており、施設の利用があります。

2. 留意事項

- ① 市民病院の敷地は、本工事の敷地以外に利用できる敷地はありません。工事用の現場事務所や工事用車両の駐車場を敷地外に計画する場合は受注者の責任において適切に見込んでください。
- ② 工事期間中は、第三者の安全に細心の注意を払い、必要な対策を講じてください。また、工事工程・工事内容について、近隣住民への周知に努めてください。
- ③ 工事車両の出入りは原則として市道下竹田蔵王幹線からとし、交通誘導員を適切に配置してください。
- ④ 作業や資材の搬出入に際しては、徐行運転及び退出時は一旦停止するとともに、タイヤ洗浄及び適宜、道路清掃を行ってください。
- ⑤ 工事中は、粉塵等の飛散防止に努め、騒音に対しても近隣対策を講じてください。
- ⑥ 工事中の重機による振動には十分注意し、移動の際は最徐行を行う等、周辺工作物等に損傷を与えないように対策を講じてください。
- ⑦ 本工事受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- ⑧ 特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。また、建設副産物情報交換システムの登録内容について、監督員の承諾を受け速やかに提出してください。
- ⑨ 実施工程表は契約後14日以内に提出するとともに、施工計画書等の承諾は速やかに受けて下さい。
- ⑩ 工事施工上必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行ってください。

3. 別途業務・工事

- ・福山市民病院北立体駐車場建設工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設電気設備工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設給排水衛生設備他工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設消火設備工事
- ・福山市民病院北立体駐車場建設管制設備工事

4. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る設計変更等

1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次のとおり実施に努めること。

(1) 「3つの密を避けるための手引き」の活用

各現場に配布し工事等の関係者に周知を図るとともに、作業所等で掲示を行う。

- ・ https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#kokumin

(2) 「建設現場の「三つの密」の回避等に向けた取組事例」の活用

各現場に配布し始業前の朝礼やKY活動等において工事等の関係者に周知を図る。

- ・ http://chotatsu.pref.hiroshima.jp/file/kakudaibousi_5.pdf

※各現場での対策事例については、TwitterやFacebook等のSNS活用により普及・展開に努めてください。

例) 「#建設現場の3密対策」を付けたツイートが行われるよう同ハッシュタグを周知する等

2 上述の1を参考に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施することにより追加費用が発生する場合は、実施計画書(様式1)により監督員と事前に協議を行い、必要と認められる対策については変更施工計画書(変更業務計画書)を提出する。

なお、必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

3 最終精算変更時点においては、実際に履行したことがわかる全ての証明書類(領収書の写し、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等)及び実績報告書(様式2)を監督員に提出する。

4 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。

5 疑義が生じた場合は、監督員と協議すること。

【設計変更の対象とする対策に係る費用の例】

<共通仮設費>

○労働者宿舎での密集を避けるための、近隣宿泊施設の宿泊費・交通費

○現場事務所や労働者宿舎等の拡張費用・借地料

※いずれも、その後の積算における現場管理费率や一般管理费率による計算の対象外とする。

<現場管理費（業務においては直接経費）>

○現場従事者のマスク，インカム，シールドヘルメット等の購入・リース費用

○現場に配備する消毒液，赤外線体温計等の購入・リース費用

○テレビ会議等のための機材・通信費

※いずれも，その後の積算における一般管理費等率による計算の対象外とする。

このほかにも，感染拡大防止のために必要と認められる対策については，設計変更の対象とする。

福山市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事 (ゼロ市債)

図 面 リ ス ト		
番号	図 面 名 称	縮 尺
EV-01	昇降機設備工事特記仕様書	No. Scale
EV-02	福山市工事区分表	No. Scale
EV-03	付近見取図、全体配置図	1 : 1000
EV-04	建築立面図 (参考図)	1 : 200
EV-05	1階平面図	1 : 200
EV-06	2～5階平面図	1 : 200
EV-07	R～PH階平面図	1 : 200
EV-08	昇降機設備図 (1)	1 : 30
EV-09	昇降機設備図 (2)	1 : 30
EV-10	昇降機設備図 (3)	1 : 50
EV-11	昇降機設備図 (4)	1 : 30
EV-12	昇降機設備図 (5)	1 : 2 1 : 3 1 : 5

福山市建設局建築部営繕課		設計		2023年 1月	
主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長



三谷建設株式会社
一級建築士事務所

福山市赤坂町赤坂1647-1
一級建築士事務所広島県知事登録22(1)第4378号
一級建築士大臣登録 第196583号 福島 和則



福山市建設局建築部営繕課
設計 2023年 1月

工事名称

福山市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事 (ゼロ市債)

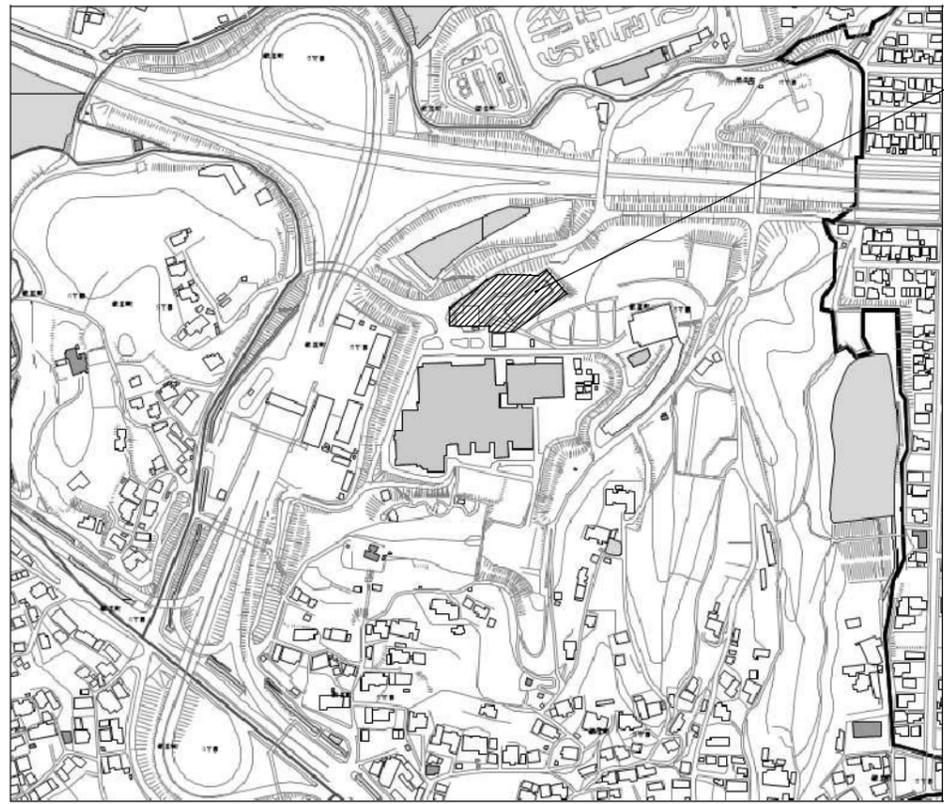
図面名称

図面リスト

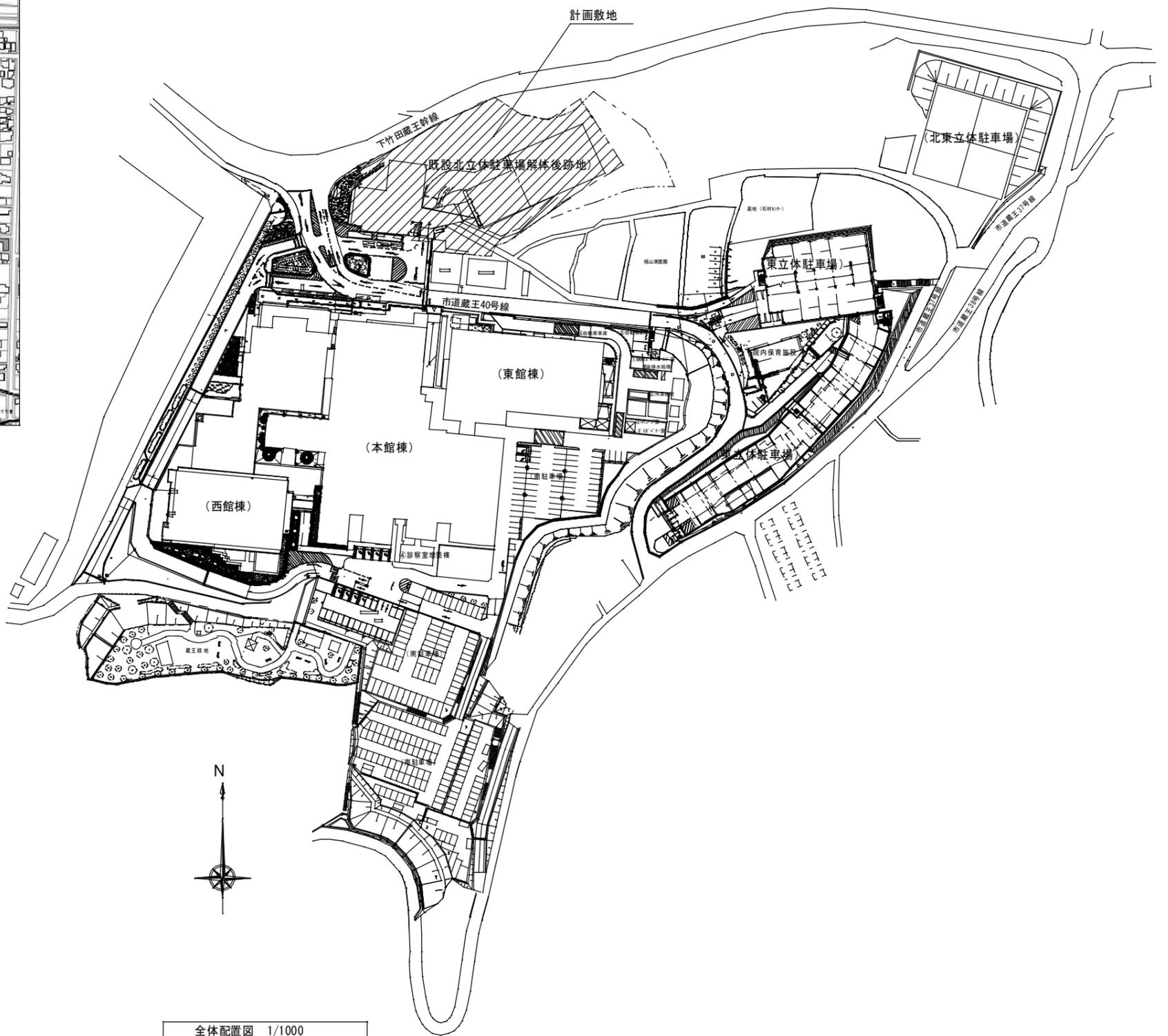
縮尺

図面No

EV-00

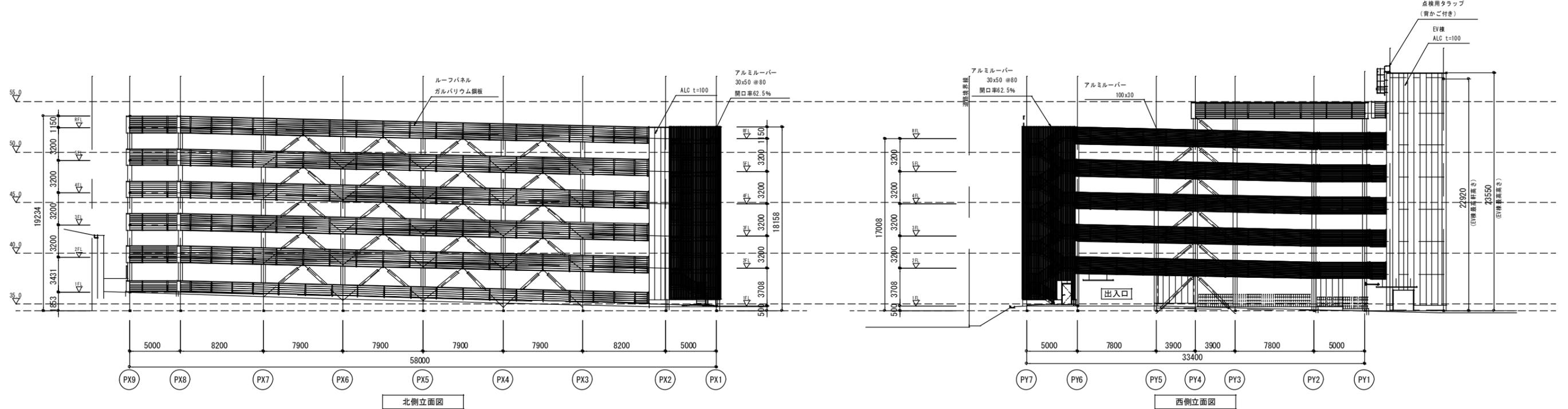
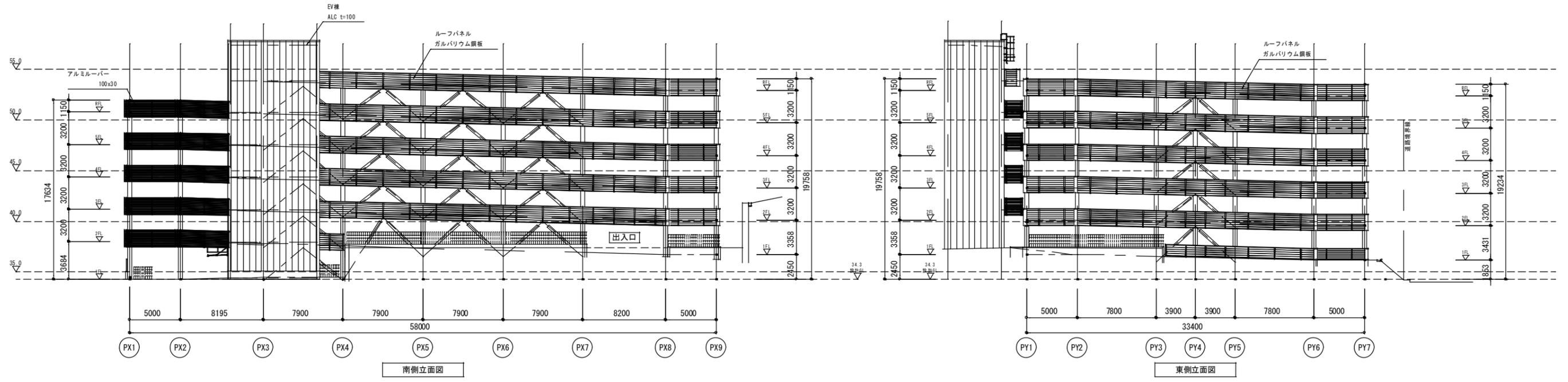


付近見取図 Non Scale



全体配置図 1/1000

KITAGAWA PARKING ⁶ (PCR585型)
五層六段型自走式自動車庫 防火認定
認定番号 NFEN-11247 平成30年10月19日



KITAGAWA PARKING (PCR585型)
 五層六段型自走式自動車庫 防耐火認定
 認定番号 NFEH-11247 平成30年10月19日

三谷建設株式会社
 一級建築士事務所

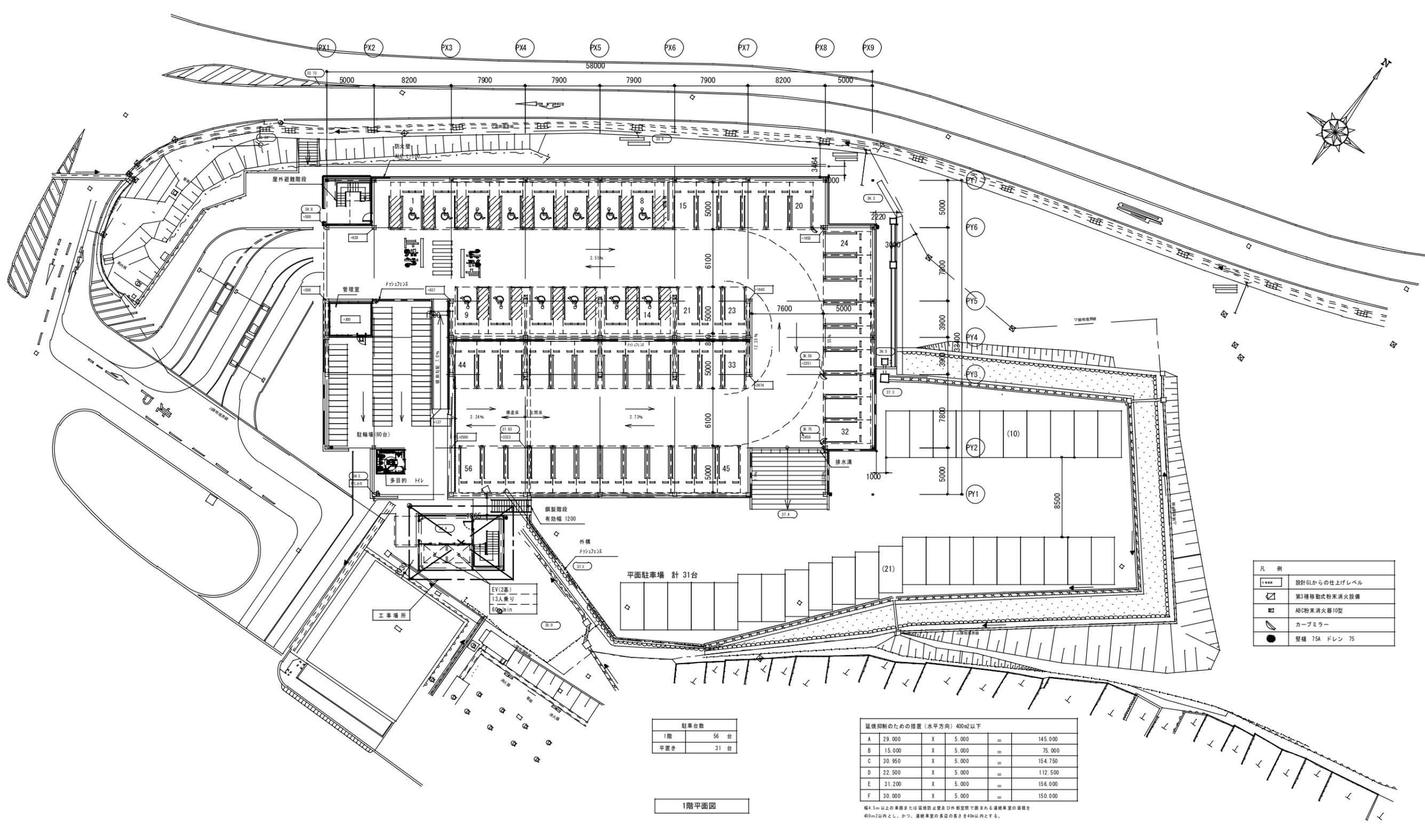
福山市赤坂町赤坂1647-1
 一級建築士事務所広島県知事登録22(1)第4378号
 一級建築士大抵登録 第196583号 福島 和則
 立派図

福山市建設局建築部管轄課
 2023年 1月

工事名称
 福山市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事 (ゼロ市債)
 図面名称
 建築立面図 (参考図)

縮尺
 A1 1:200 (A3 1:400)

図面No
 EV-04



凡例

****	設計6Lからの仕上げレベル
☒	第3種移動式粉末消火設備
☒	ABC粉末消火器10型
📷	カメラ
●	整種 75A ドレン 75

駐車台数

1階	56台
平置き	31台

延焼抑制のための措置（水平方向）400㎡以下

区分	幅	間隔	面積
A	29.000	X 5.000	= 145.000
B	15.000	X 5.000	= 75.000
C	30.950	X 5.000	= 154.750
D	22.500	X 5.000	= 112.500
E	31.200	X 5.000	= 156.000
F	30.000	X 5.000	= 150.000

幅4.5m以上の車路または延焼防止壁及び外部空間で囲まれる連続車室の面積を400㎡以内とし、かつ、連続車室の長さの長さを40m以内とする。

1階平面図

KITAGAWA PARKING[®] (PCR585型)
 五層六段型自走式自動車庫 防火認定
 認定番号 NFEH-11247 平成30年10月19日

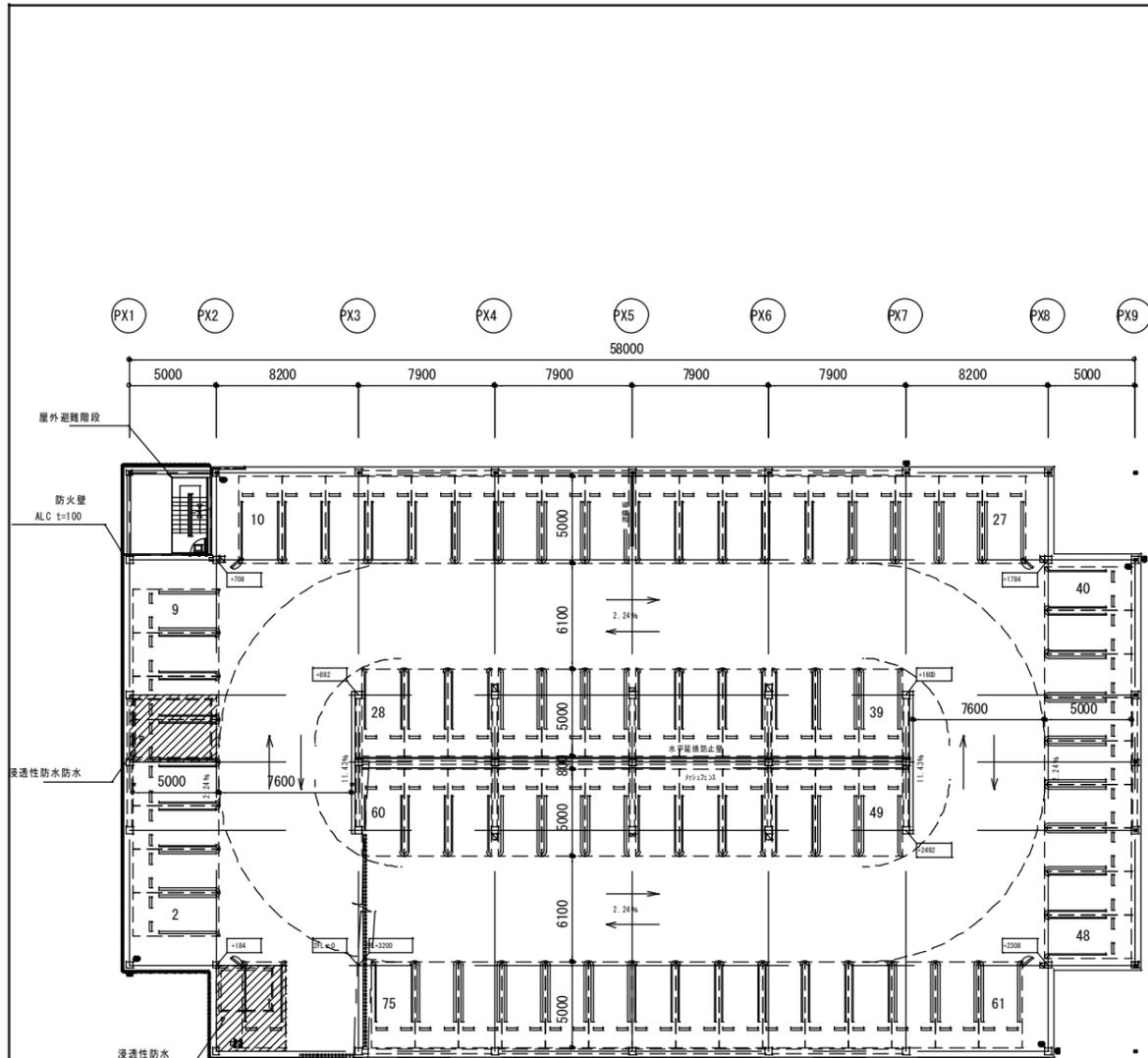
三谷建設株式会社
 一級建築士事務所

福山市赤坂町赤坂1647-1
 一級建築士事務所広島県知事登録22(1)第4378号
 一級建築士大臣登録 第196583号 福島 和則

福山市建設局建築部営繕課
 設計 2023年 1月

工事名称 福山市市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事（ゼロ市債）
 図面名称 1階平面図
 縮尺 A1 1:200 (A3 1:400)

図番 No. EV-05



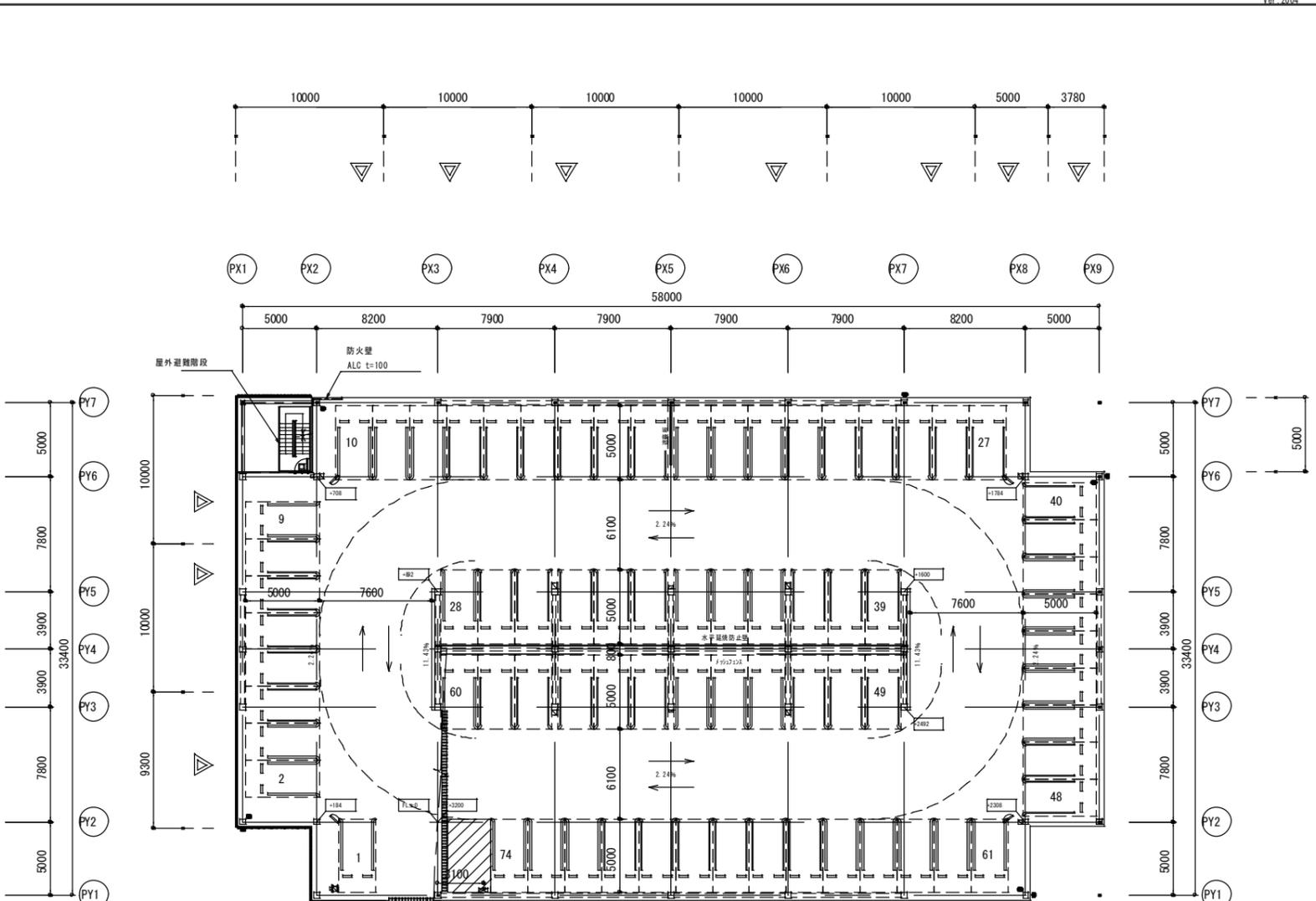
2階平面図

駐車台数	
2階	75 台

工事場所

区画	幅	防火区画幅	防火区画間隔	防火区画長さ	防火区画面積
A	20.000	X	5.000	=	100.000
B	22.700	X	5.000	=	113.500
C	22.700	X	5.000	=	113.500
D	31.200	X	5.000	=	156.000
E	22.500	X	5.000	=	112.500
F	31.200	X	5.000	=	156.250
G	37.500	X	5.000	=	187.500

幅4.5m以上の車庫または延焼防止壁及び外部空間で囲まれる連続車庫の面積を400m²以内とし、かつ、連続車庫の長さの長さを40m以内とする。



3-5階平面図

駐車台数	
3階	74 台
4階	74 台
5階	74 台

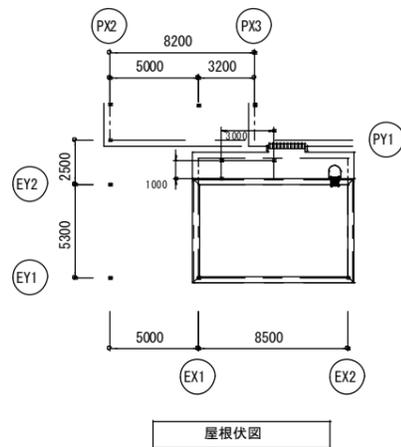
工事場所

区画	幅	防火区画幅	防火区画間隔	防火区画長さ	防火区画面積
A	20.000	X	5.000	=	100.000
B	22.700	X	5.000	=	113.500
C	22.700	X	5.000	=	113.500
D	31.200	X	5.000	=	156.000
E	22.500	X	5.000	=	112.500
F	31.200	X	5.000	=	156.250
G	35.000	X	5.000	=	175.000

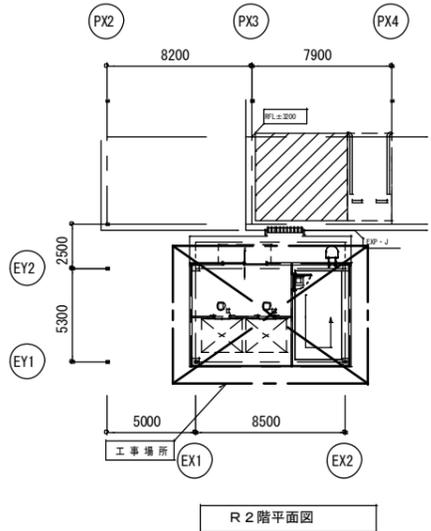
幅4.5m以上の車庫または延焼防止壁及び外部空間で囲まれる連続車庫の面積を400m²以内とし、かつ、連続車庫の長さの長さを40m以内とする。

****	設計GLからの仕上げレベル
☐	第3種移動式粉末消火設備
☐	ABC粉末消火器10型
☐	カーミラー
●	縦樋 75A ドレン 75
△	代替出入口

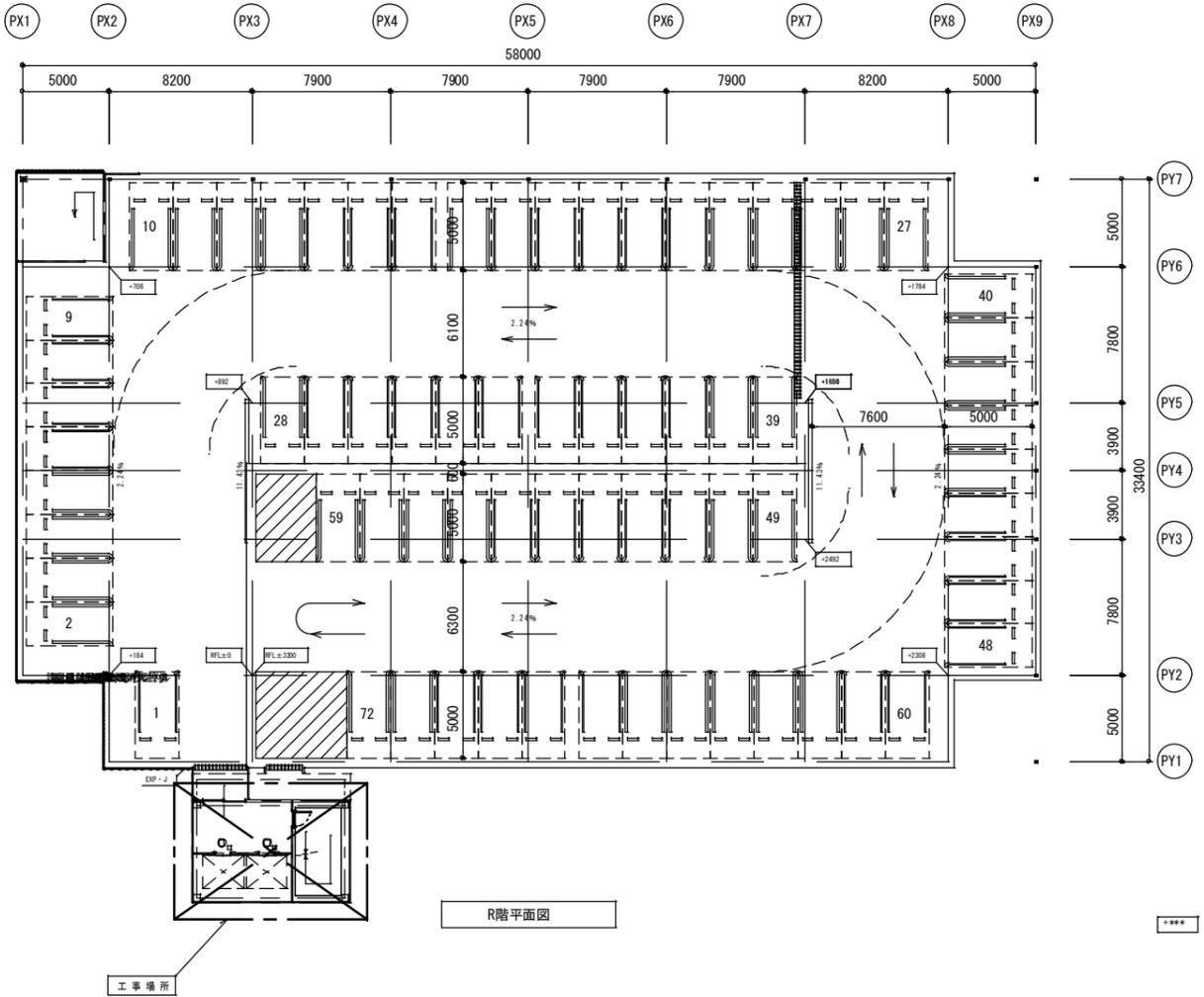
KITAGAWA PARKING⁶ (PCR585型)
 五層六段型自走式自動車庫 防耐火認定
 認定番号 NFEN-11247 平成30年10月19日



屋根伏図

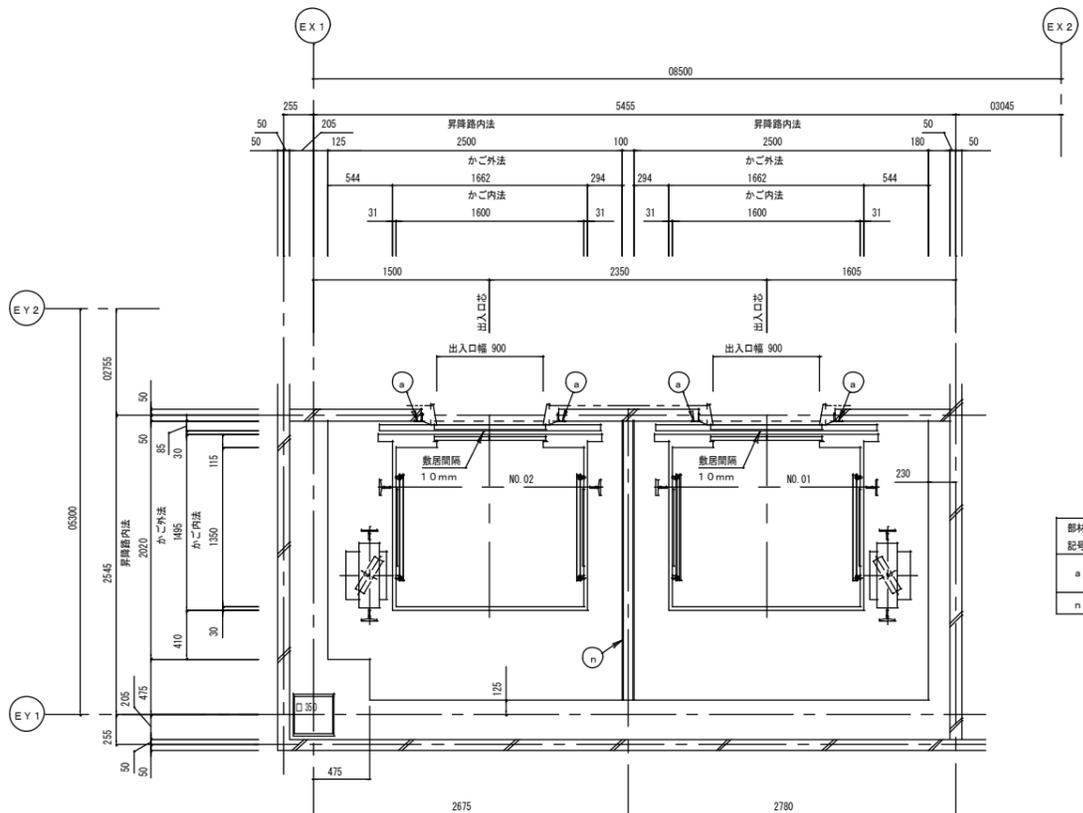


R 2階平面図

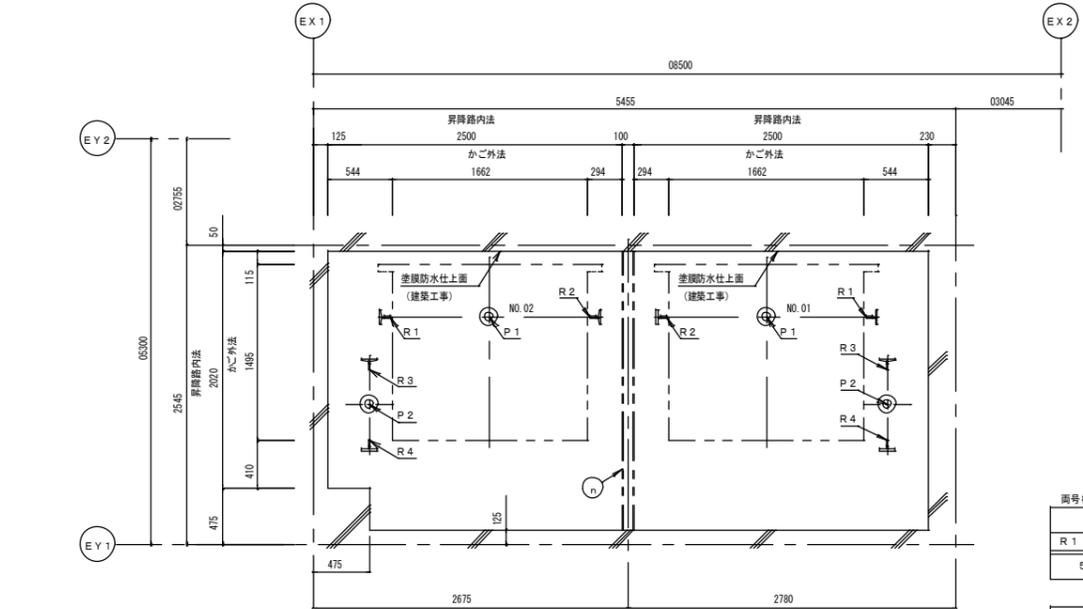


R階平面図

五層六段型自走式自動車庫 防耐火認定
認定番号 NFEN-11247 平成30年10月19日



昇降路平面図 (1/30)
NO. 01・02 (1階)



昇降路平面図 (1/30)
NO. 01・02 (ピット)

部材記号	名称	部材	工事区分
a	三方枠取付鋼材 (壁取付金物の昇降路内への突出不可)	L-65×65×6	建築工事
n	中間ビーム (横ばい)	H-100×100×6×8	EV工事

面荷重共通 (1台あたり)

レール下端部荷重 (長期荷重)			
R1 (kN)	R2 (kN)	R3 (kN)	R4 (kN)
5.9	29.6	53.3	24.2

ピット荷重 (短期荷重)	
P1 (kN)	P2 (kN)
111.7	93.4

ブラケット取付のため、ピット内の壁または梁は載下階FL面まで立ち上げて下さい (建築工事)

除外工事事項

- (1) 建築工事関係
- 昇降路の築造工事及び各層出入口、インジケータ、押ボタン等の穴あけ工事 (昇降路型は5cm 辺径φ000の外力が作用した時に15mmを超える変形及び塑性変形が生じない構造とする)
 - 鉄骨構造用のファスナー、立柱及び中間ビーム (必要の場合) 並びにスキヤ受材の設置工事
 - 鉄骨構造用の三方枠、インジケータ、押ボタン、ハンガーケース等の取付用鋼材設置工事
 - 鉄骨構造用の数層取付材設置工事 (数層への作用荷重に対して、たわみは1mm以下となる部材を設置すること)
 - 鉄骨構造用の昇降路における鉄骨材の耐火処理工事および乗場出入口側の耐火処理工事
 - 各層乗場出入口周囲のロクワール詰め工事
 - 乗場機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上げ工事
 - 昇降路頂部にエレベーター機器設置用のフック又はビームの設置工事 (kN) / 台
 - 通過間がある場合の非常出口設置工事 (かご数階先端から1.25m以下)
 - ピット内防水工事 (必要の時は、排水設備工事含む)
 - ピット床下部使用の場合の建築対策工事
 - ピットが深い場合の埋め戻し・浅い場合は掘削工事
 - 段違いピットのピット内保護工事 (必要の場合)
 - 昇降路内の騒音・振動が客室に伝播しないレイアウトおよび各種防音・防振工事 ※居室への影響を検討のうえ、適切な防音・防振対策を行ってください (対策例1) 昇降路の壁 (RC) を厚くする ※ (200mm以上増設) (対策例2) 隣接居室内のボードや天井を、昇降路壁 (RC) に直接接しする工法とする (対策例3) 隣接居室内のボードに制振材 (鉛板)・吸音材を貼付する
 - その他建築に関する工事
- (2) 設備工事関係
- 動力用電源・照明電源・接地線の受電端子までの引込工事 (架設込み工事含む)
 - インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事 (φ9φ10本) / 台
 - 火報信号の昇降路より外部の配管配線工事
 - 遮断ドア取付の場合、遮断ドア設置間隔開口ローに火災感知器または、煙感知器を設置工事
 - エレベーターの送風管用配管配線工事 (昇降路内から最寄の電中継室まで)
 - 建設設備運動に必要な電源供給工事 (照明用AC100Vとは別系統のこと)
 - ピット内点検用コンセント設置工事 (照明用AC100Vとは別系統のこと)
 - 昇降路頂部の煙感知器設置工事 (外部より点検可能なこと)
 - 平成20年国土交通省告示第1454号第一号により点検口の戸は錠付 (工具を必要とするネジでも可) とし戸が開いた時はエレベーター停止させる必要がある (昇降路からモニター設置場所まで) ・5C-2V同軸ケーブル
 - かご室スピーカがある場合、放送用配管配線の昇降路制御室までの引込工事 (非常放送がある場合3線式とすること)
 - 据付工事用の仮設電源を無償支給願います。 (本設電源と同じ電源仕様にて支給願います)
 - 監視電源の監視室までの引込工事及び配管配線工事

注意事項

- 昇降路開口・奥行き法は、昇降路全域 (ピット底部から昇降路頂部まで) にわたり確保のこと
- コンクリート強度は21N/mm²以上とすること
- 電圧変動は+5%~-10%以内、電圧不平衡率5%以内のこと
- 本エレベーター所定の性能維持のため下記条件が必要です。
 - 昇降路内の温度は-5℃~40℃以内、湿度は月平均：90%・日平均：95%未満かつ急激な温度変化等により水結・結露しないこと
 - 金属を腐食または腐食したり接点の接触障害の原因となるような塵および化学的有害ガスがないこと
- (1) 屋上等直接外気と接する乗場における雨水よけ設備 (ひさし・風除室・水勾配・グレーチング・防雨板等) (2) センサ防塵作動防止、および乗場昇降防止のため、強い光が当たらないよう対策を実施のこと
- 昇降路壁には電気・水道管の配管・器具を埋め込まないこと
- 昇降路内には他の用途の配管・ダクト等が露出しないように願います。 (建築基準法施行令第129条の2の4第1項第三号)
- 遮断器はインバータ回路対応のものを使用すること
- 輸送可能な過温配線車や台車などの重量物は250kg以下とすること
- 換気設備を設置する場合は昇降路外部より保守可能な位置とし、設置環境により雨水等は防水対策を実施のこと
- エレベーターの保守・点検ならびに緊急対応のため、外部階段などから最上層および最下層エレベーターホールへアクセスできる経路を確保すること (個人宅など占有部を經由しないこと)
- エレベーターから発生する高周波電流と高周波ノイズにより他の設備に影響を受ける恐れがあります。 次の対策をお勧めします。
 - エレベーター動力と通信機器・OA機器等、弱電機器の電源線・通信線を1m以上分離すること
 - エレベーターを含む動力の電源トランスと通信機器・OA機器等弱電機器の電源トランスを分離すること (エレベーター照明用電源は弱電機器のトランスと分離不要)
 - エレベーターを含む機器アース線と通信機器・OA機器等弱電機器のアース線の分離配線と接地極の分離を要する
- 乗場壁へフレタシ取付を行う場合は、乗場機器取付後に施工願います。乗場機器取付前にフレタシ取付を行うと、乗場機器取付時の降の火花に引火する恐れがあります。
- 乗場に向かって強風が吹く場合には、防風対策 (建築工事) を行ってください。風圧により乗場の戸が閉まらない恐れがあります。
- 製品の検査は各規格に準じた社内基準にて行います。電動機 (巻上機・駆動機) : JEC-21110、21330、JISC-4034-1 制御盤 : JEM1021、1460 尚、電動機の温度上昇試験・負荷特性試験は型式試験結果です。
- 施工作業時間条件：月曜日~土曜日 8:00~17:00 尚、施工作業期間内「4通6休」就労をさせていただきます。

分	仕様項目	01・02 仕様
基本仕様	機種名称	三菱エレベーター
	用途	乗用 (車いす用)
	制御方式	可変電圧可変周波数制御 (再生なし)
	操作方式	2台併用全自動方式
	総重量	900kg
	定積速度	1.6m/min
	戸開方式	2枚戸開き (CO)
	出入口幅	900mm
	出入口高さ	2100mm
	かご室サイズ (内法開口)	1600mm
その他仕様	かご室サイズ (内法奥行)	1350mm
	かご室内高さ	2300mm
	出入口方式	一方出入口
	正面停止数	7停止 (1~6、R層)
	動力用電源	AC3φ-210V-60Hz
	制御用電源	AC1φ-100V-60Hz
	新築設計仕様設計クラス	クラスA14
	公共建築工事標準仕様 適用年数	平成31年様
	数値間隔	10mm
	床いす仕様	制振板取付
本仕様	視覚障がい者対応仕様	あり
	乗場視覚障がい者用注意看板 (追加付)	7枚
	地震時自動停止装置	P波+5度センサー3段設定 (普通級)
	地震時自動停止装置	あり
	かご呼び消滅機能	あり
	乗場三方枠	大鉄床底層なし 130mm~350mm ステンレスヘアライン (1~6、R層)
	乗場扉	鋼板扉 (メーカー標準色) (1~6、R層)
	乗場数層	ステンレス扉 (1~6、R層)
	乗場インジケータ	メーカー標準仕様：ステンレスヘアライン (1~6、R層)
	乗場インジケータボタン	メーカー標準仕様：珪ウイリス・抗菌コート (1~6、R層)
乗場仕様	乗場インジケータ表示灯	停止表示
	車いす専用乗場ボタンプレート	一般用乗場ボタンプレート、ステンレスヘアライン (1~6、R層)
	車いす専用乗場ボタン	メーカー標準仕様：珪ウイリス・抗菌コート (1~6、R層)
	乗場停止スイッチ	あり
	乗場停止スイッチ取付位置	乗場インジケータ
	天井	メーカー標準仕様 (フラット) 天井素材：鋼板塗装 (メーカー標準色)
	正面壁	化粧鋼板
	側面壁	化粧鋼板
	壁紙材質	ステンレスヘアライン
	出入口扉	化粧鋼板
かご仕様	かご扉	化粧鋼板
	かご床	アルミ製
	かご床	鋼板タイル：2mm
	かご数層	ステンレス製：2枚戸開き用
	かご操作盤タイプ	補強仕様
	かご操作盤フェースプレート材質	ステンレスヘアライン
	かごボタン	メーカー標準仕様：珪ウイリス・抗菌コート
	インターホンボタン取付用防止カバー	あり
	正確作動インジケータタイプ	かご内乗場インジケータ (1.0・1インチ)
	かご操作盤乗場インジケータ表示灯	平常時 (日英)、注意喚起 (日英/中韓韓)
その他仕様	車いす専用かご操作盤	鋼板扉 ステンレスヘアライン
	車いす専用かご操作盤インジケータタイプ	ドットLED (青色)
	車いす専用インターホンボタン	メーカー標準仕様：珪ウイリス・抗菌コート
	車いす専用インターホンボタン取付用防止カバー	あり
	かご交換	換気機能付きウイルス抑制装置+ファン
	かご天井	形状 (φ32) ステンレスヘアライン・二重取付 (両側面) (樹脂スレート フラケット：φ28)
	かご壁紙	ステンレス鏡面フルバット (巾500)
	キックプレート	ステンレスヘアライン (ピンなし) 高さ：床面より350mm
	乗場扉	磁石式 (乗場扉高さ標準：床面より上1895mm)
	乗場扉マット	あり
その他仕様	乗場扉防止ドアセンサ	あり
	セーフティシュー	片側 (多光線ドアセンサ 付き)
	自動戸閉停止・乗場機器故障防止	あり
	必ず名前取付方法	標準
	視覚障がい者用床マット	あり
	インターホン呼び出しボタン取付	あり
	視覚障がい者対応仕様	あり
	おとり非常止め	なし
	火災時自動停止装置	火報信号連動式
	排水時自動排水	あり
その他仕様	インターホン型式	24V
	乗場インターホンボックスタイプ	ステンレスヘアライン (壁内取付)
	防犯監視装置方式	インターホンボタン兼用式、かご監視監視ボタン式
	警報装置連動警報抑制装置	あり
	戸閉延長ボタン	メーカー標準仕様：珪ウイリス・抗菌コート
	消音通話機能	あり
	かご内アラウンド	かご内4面アラウンド (通常時：日英、緊急時：日英/中韓)
	制御盤バックアップ機能	あり
	レール走行方式	1フロア1フラケット
	視覚障がい者用呼び出しボタン	正面上部取付 【標準】
戸閉走行保護装置	あり	
通風監視装置 (保守対応)	あり	
乗場扉保持機能	1ヶ月	

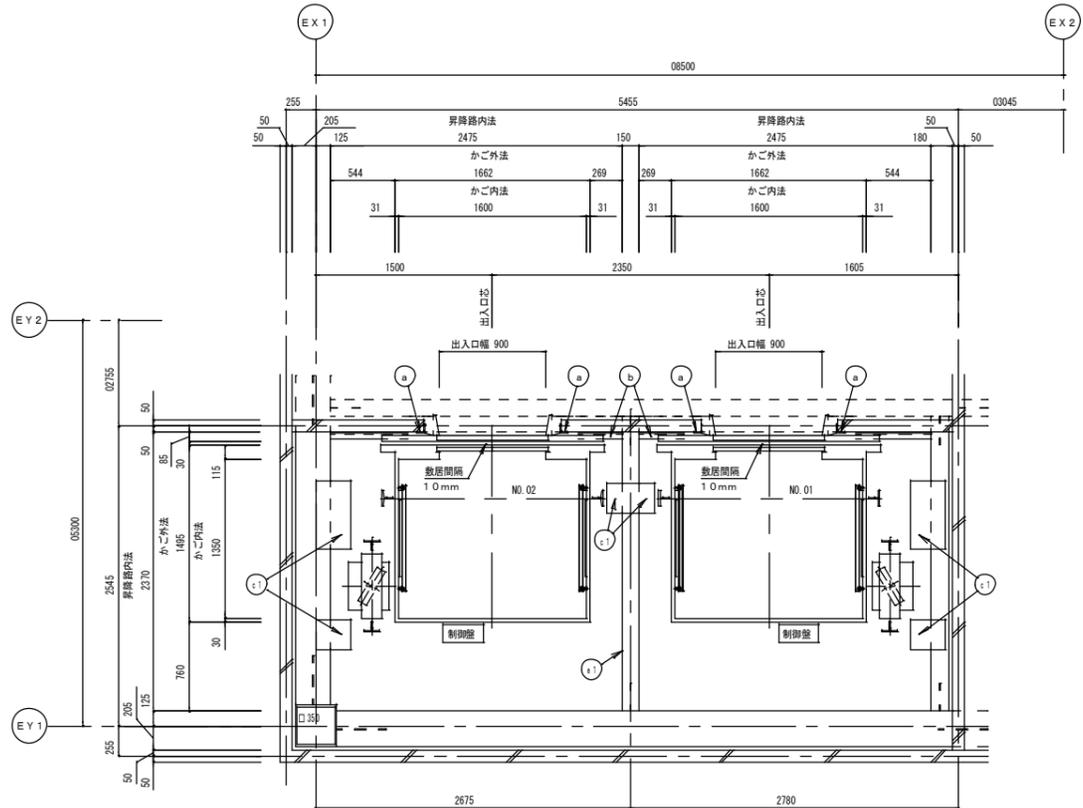
外部連絡装置 (インターホン取付) 設置上の注意点

エレベーターかご内のインターホンは、常に外部のインターホンと通話できるようにすること。管理入室等に設置する場合は、24時間管理入室が可能なようにすること。
(建築基準法施行令第129条の10第3項第三号)

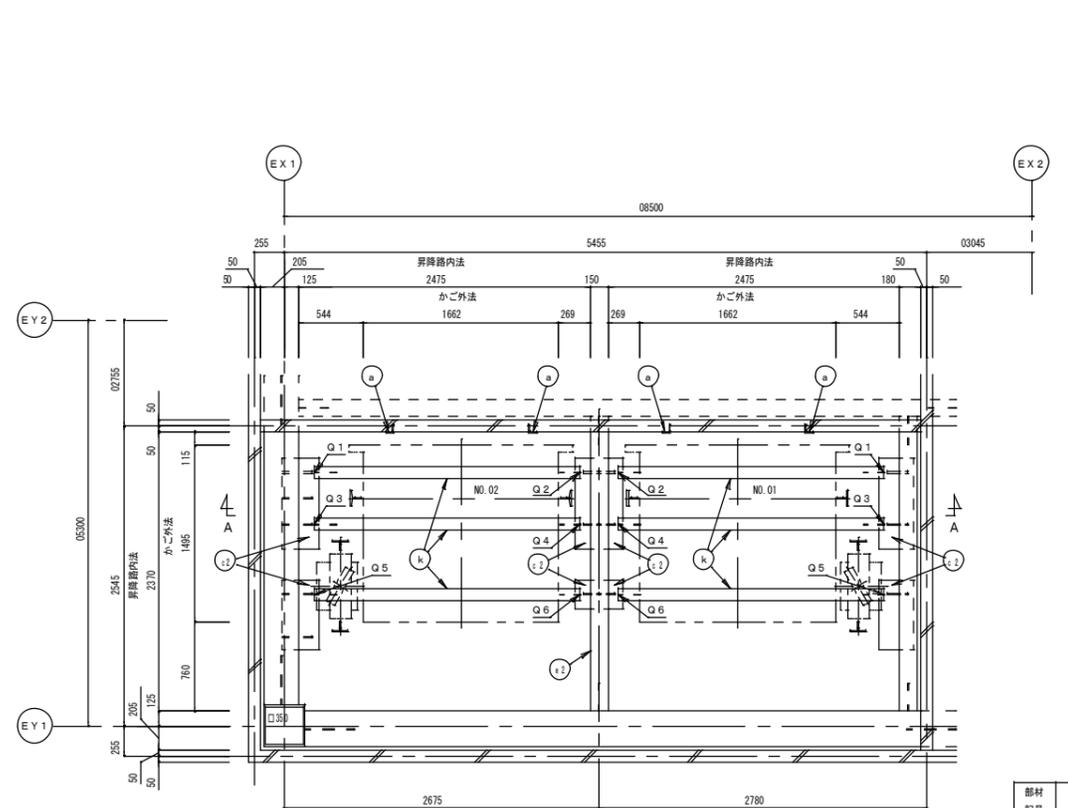
もしも管理入室が可能な場合は、以下のいずれかの措置が必要となる。

- インターホンと乗場監視装置 (エレベーターホール内設置) に設置する。
- 管理入室内のインターホンと乗場監視装置を共用から設置できるように設置し、通話を確認した者が対応できるように、シームや電線が乗場監視装置の対応方法を明示する。
- 管理入室内にはエレベーターを乗せない状態にする。

例えば、営業時間内のみ管理入室等に管理入室可能なならば営業時間外は乗場を閉鎖する。



昇降路平面図 (1/30)
NO. 01・02 (2~6, R階)



昇降路平面図 (1/30)
NO. 01・02 (頂部)

両号機共通 (1台あたり)

揚重ビームに掛かる荷重 [kN]					
Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6
6.0	2.0	8.0	10.0	17.0	11.0

Q1~Q6はEV据付時に作用する

部材記号	名称	部材	工事区分
a	三方枠取付鋼材 (壁取付金物の昇降路内への突出不可)	L-65×65×6	建築工事
b	敷居取付材	[-100×50×5×7.5	建築工事
c1	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
c2	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t12 (リブ補強付)	建築工事
e1	中間ビーム	H-150×150×7×10	建築工事
e2	中間ビーム	H-300×150×6.5×9	建築工事
k	揚重ビーム	H-100×100×6×8	EV工事

動力電源設備 (1台1回線, CV-T電線使用時)

号機名	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	動作電流値 (A)	動作時間	電線サイズ	接地線サイズ
01	6.1kW	5kVA	50AT	100mA以上	0.2秒以上	5.2mまで 8mm 9.0mまで 14mm 13.8mまで 22mm	3.5mm
02							

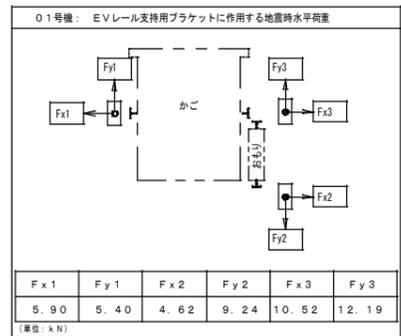
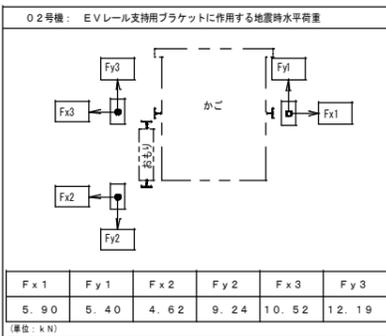
照明用電源 AC1φ-100V-60Hz (設備容量: 1kVA/台・電源側NF容量: 20AT/台)

高調波対策 (高調波流出電流計算書)

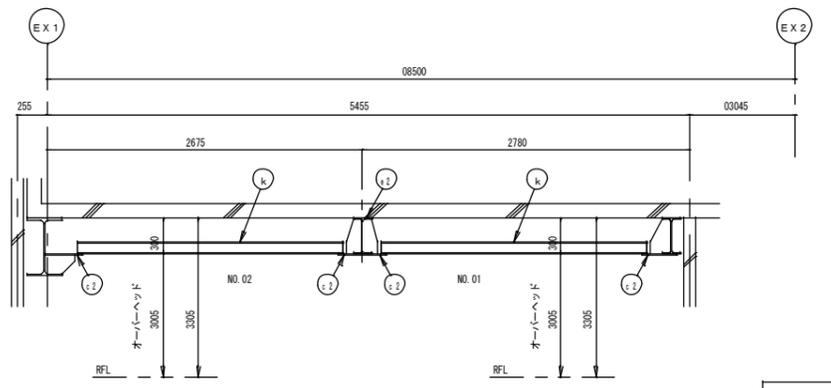
高調波対策内容	機器名称	定格容量 (kVA)	台数	合計容量 P1 (kVA)	回路分率 補正係数	6パルス等価換算係数 (K)		機器最大稼働率 (%)	基本電圧に対する高調波電流発生率1n (%)							
						5次	7次		11次	13次	17次	19次	23次	25次		
ノイズフィルタのみ (標準)	01, 02号機	7.6	2	15.3	31	3.4	51.9	25	45	41	8.5	7.7	4.3	3.1	2.6	1.8
DCフィルタ追加 (K=1.8相当)					39	1.9	29.5	25	38	19	3.4	5	4.3	3.2	3	2.2

高圧または特別高圧受電者が高調波発生機器を接続、増設または変更する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要の高調波対策ガイドライン」への適用が求められます。ガイドラインではその需要家から流出する高調波電流の上乗率を定めており、超過する場合には何らかの対策を求められます。

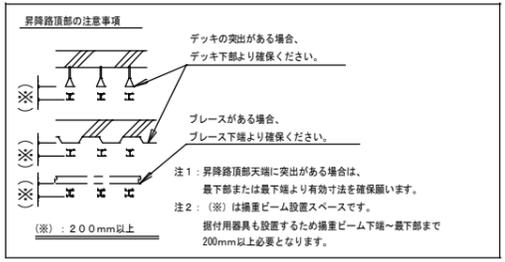
※ 各台数毎の高調波流出電流量は以下の計算により求められます。

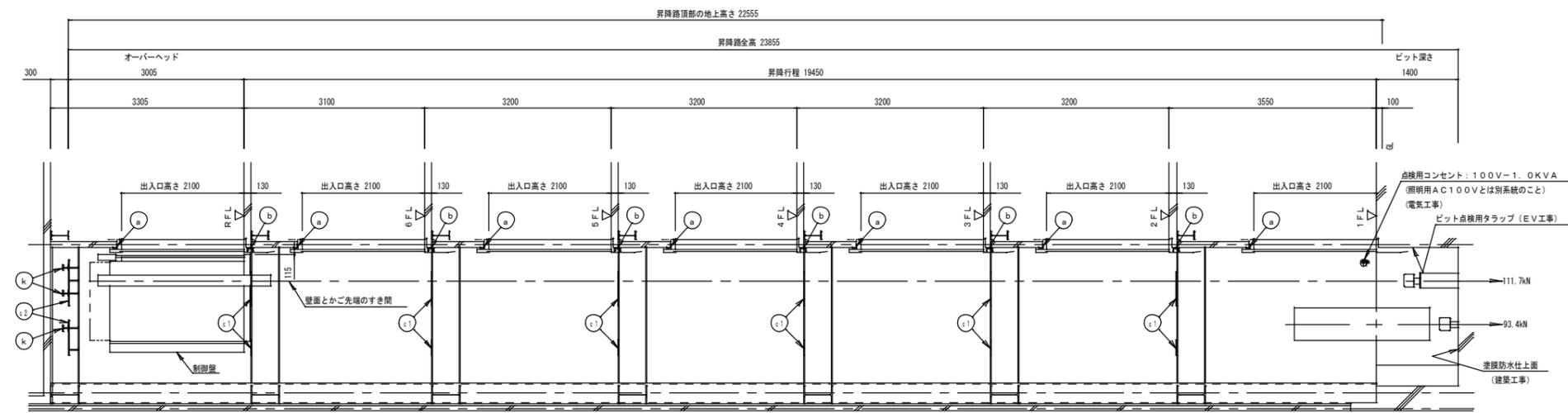
$$\text{各台数毎の高調波流出電流量 (mA)} = \frac{\text{合計容量 P1 (kVA)}}{\text{受電電圧 (kV)} \times \sqrt{3}} \times 10^3 \times \text{各台数毎の発生率 1n (\%)} \times \text{機器最大稼働率 k (\%)}$$


注: 上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が5mm以下となるよう部材を設計のこと。又、ねじれに対し強固に取付すること。



昇降路頂部断面図 (1/30)
断面 A-A



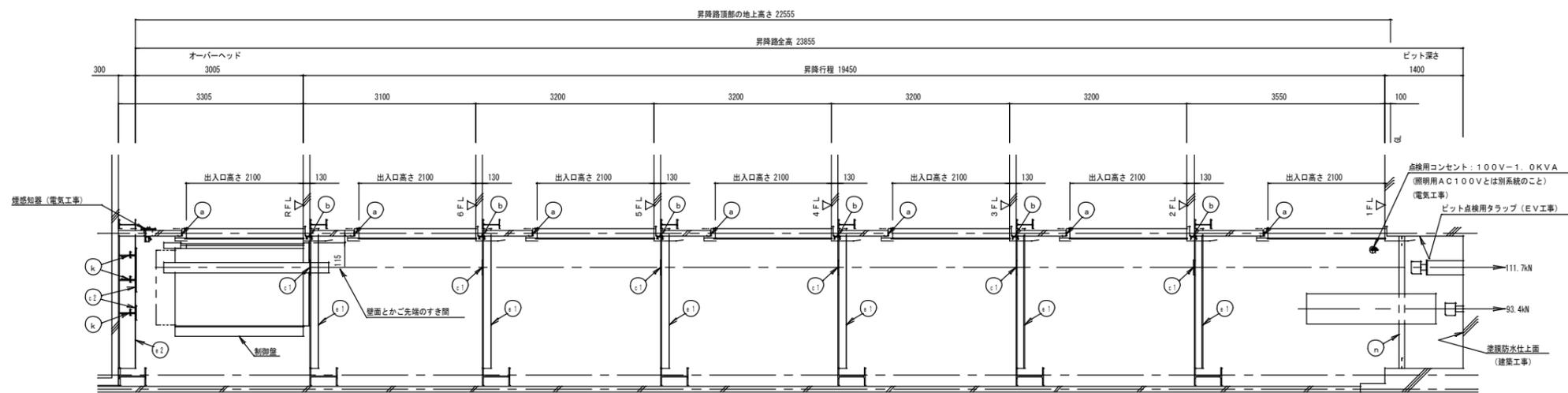


昇降路断面図 (1/50)
NO. 02

昇降路内の温度は40℃以下とする

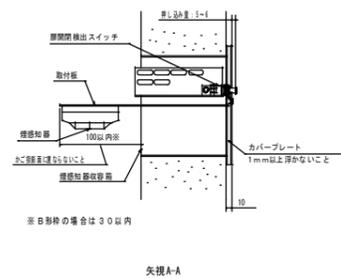
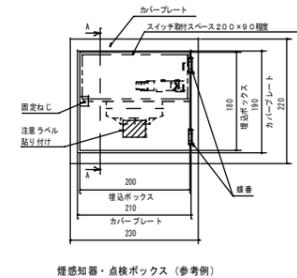
図面は塗膜防水仕上の有効法です。モルタル防水仕上の場合は最下階F.L.面まで立ち上げてください。(建築工事)

ブラケット取付のため、ピット内の壁または梁は最下階F.L.面まで立ち上げて下さい。(建築工事)

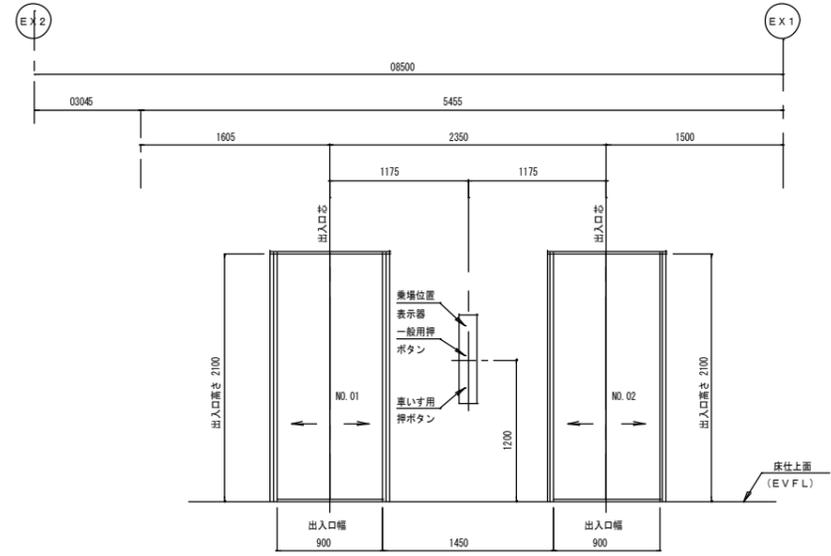
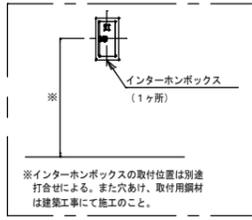


昇降路断面図 (1/50)
NO. 01

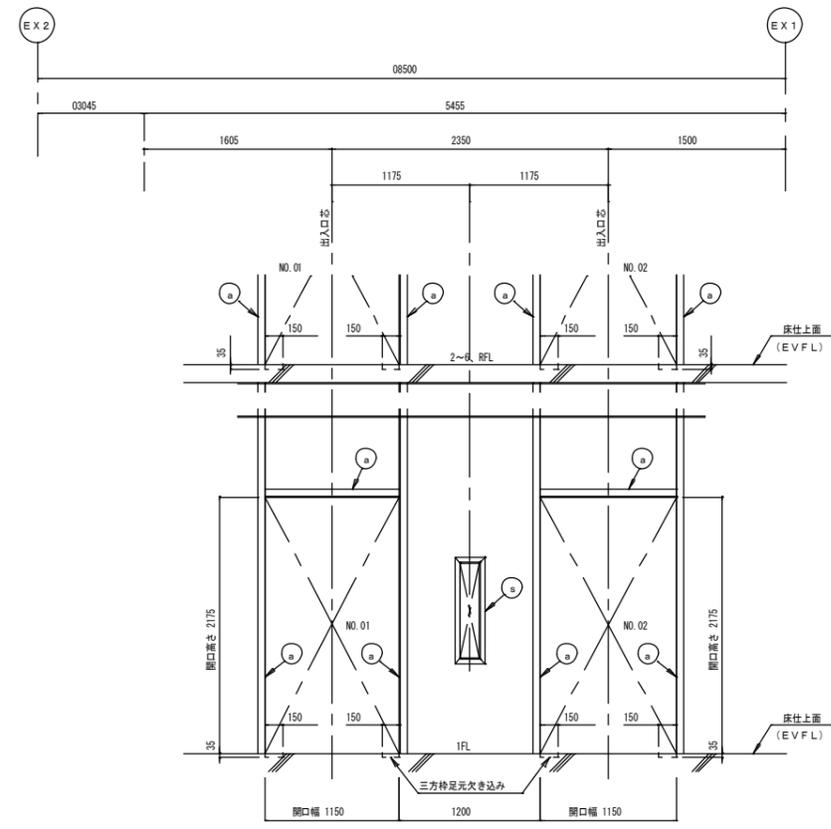
- 煙感知器 (電気工事)**
- ・外部より点検可能な構造として下さい
 - ・雨水浸入が無い様配慮下さい
 - ・EV連動スイッチ付 (EV工事)
 - ・煙感知器はかご投影面から位置として下さい
 - ・点検口は下記①または②として下さい
 - ①EV昇降路専用 (スイッチ取付金庫付き) (1) ~ (4) のいずれか
 - (1) ホーチキ KUS-1C
 - (2) 能美防災 FXSJ001A-HU
 - (3) ニッタン NID-T-G
 - (4) パナソニック BV95351 (BOX) + BV95381H (原)
 - ②以下2項目を満足する点検口 ~ 「煙感知器・点検ボックス (参考例)」参照
 - (1) スイッチ取付スペース200×90程度確保できる。
 - (2) 錠付または工具を必要とするネジ付きの蓋で、1mm以上厚くないこと。



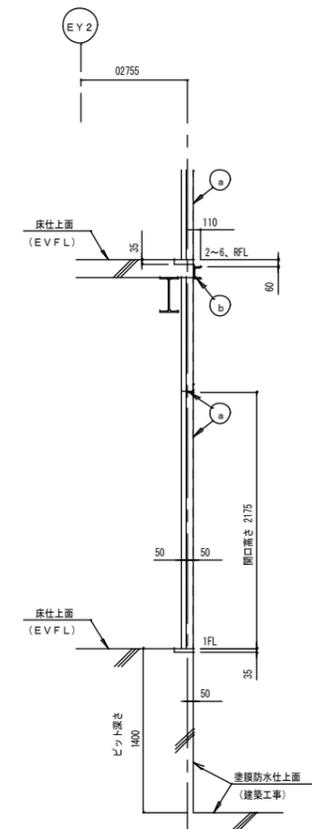
部材記号	名称	部材	工事区分
a	三方枠取付鋼材 (壁取付金物の昇降路内への突出不可)	L-65×65×6	建築工事
b	敷居取付材	[-100×50×5×7.5	建築工事
c1	レールブラケット取付用ファスナー	PL-112	建築工事
c2	レールブラケット取付用ファスナー	PL-112 (リブ補強付)	建築工事
e1	中間ビーム	H-150×150×7×10	建築工事
e2	中間ビーム	H-300×150×6.5×9	建築工事
k	掃置ビーム	H-100×100×6×8	EV工事
n	中間ビーム (横渡り)	H-100×100×6×8	EV工事



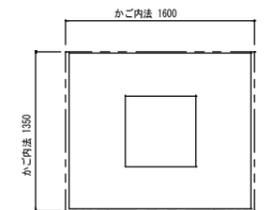
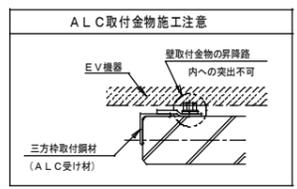
乗場正面図 (1/30)
NO. 01・02 (1~6, R階)



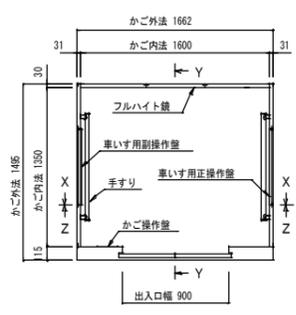
乗場穴あけ図 (1/30)
NO. 01・02 (1~6, R階)
※三方枠取付材は強固に固定のこと



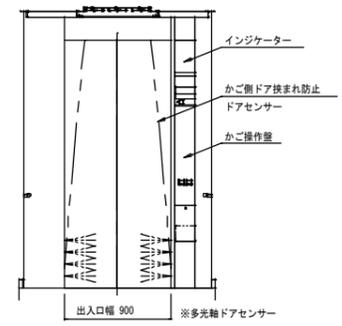
断面図 (1/30)
NO. 01・02



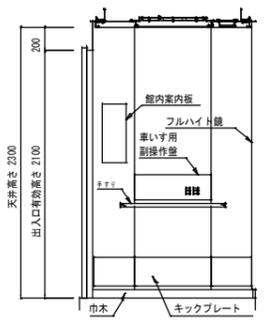
天井伏図 (1/30)



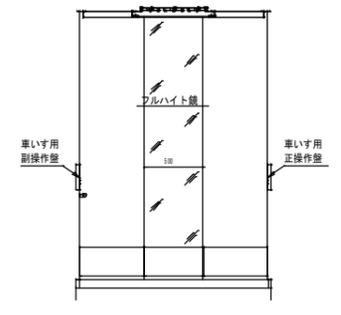
かが室平面図 (1/30)



X-X断面図 (1/30)



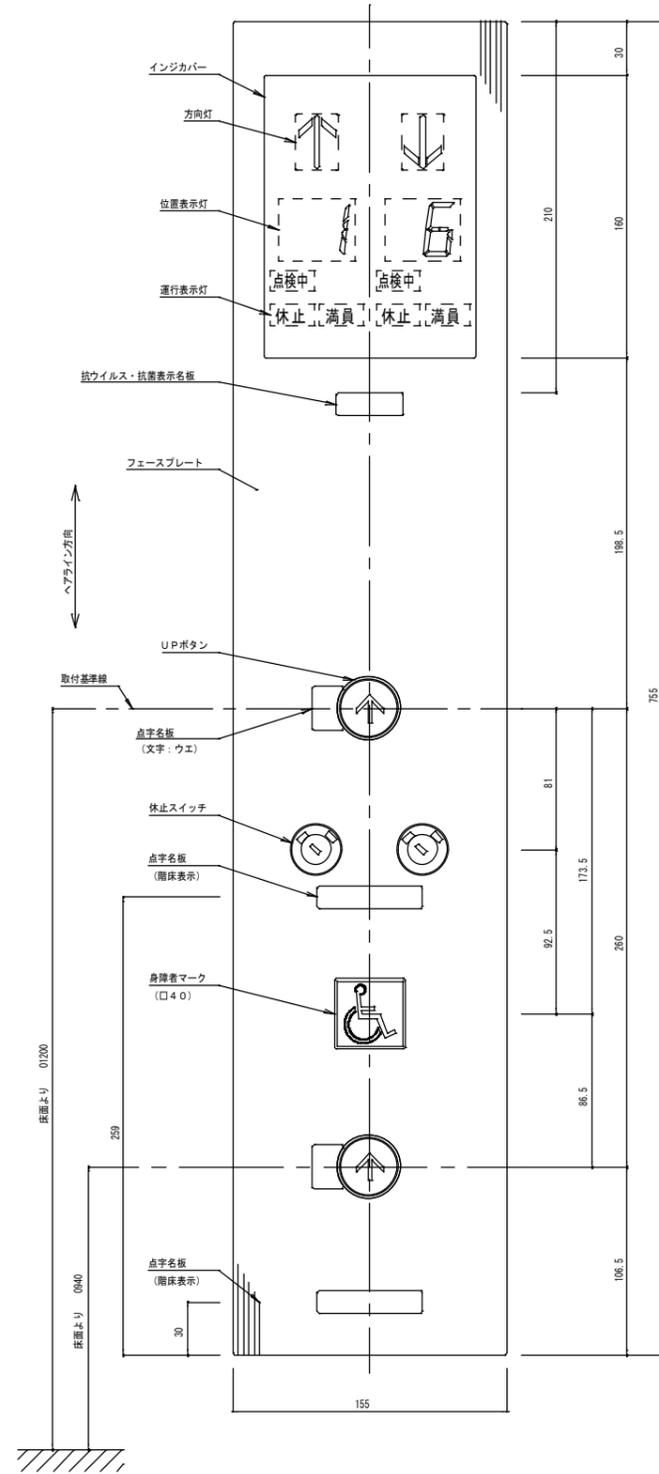
Y-Y断面図 (1/30)



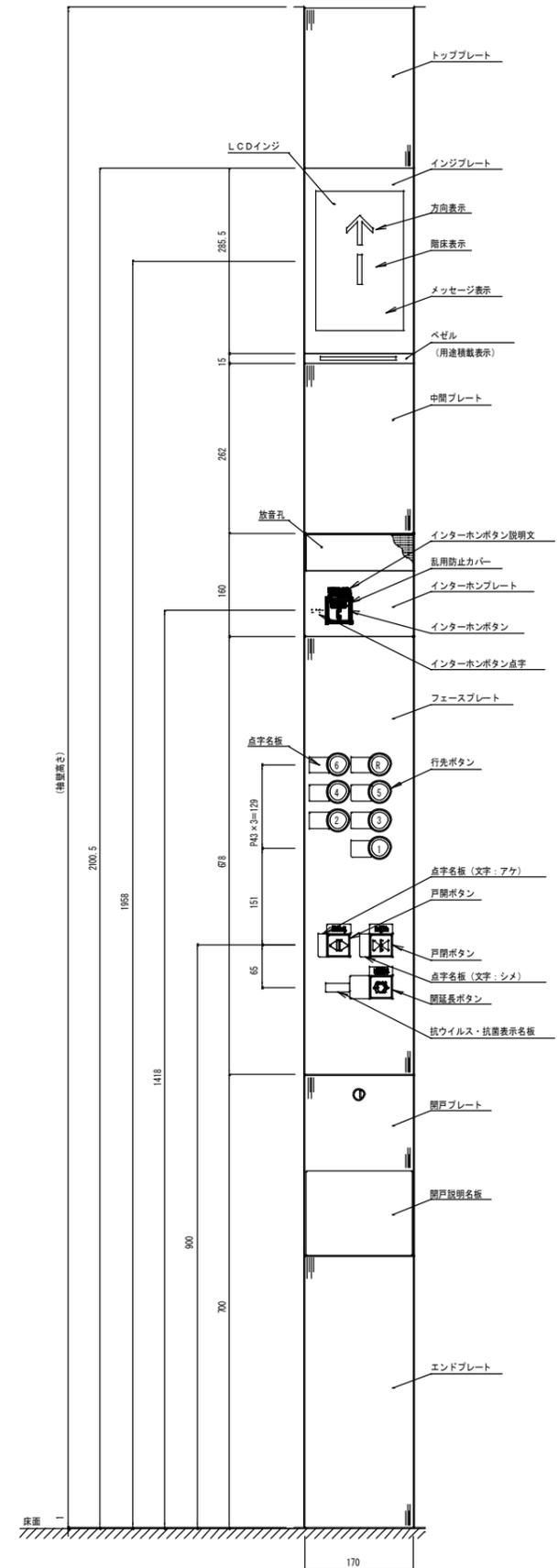
Z-Z断面図 (1/30)

かが室参考図

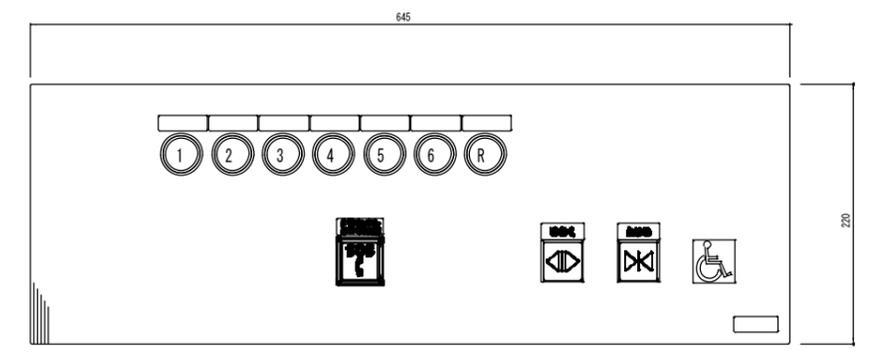
部材記号	名称	部材	工事区分
a	三方枠取付鋼材 (壁取付金物の昇降器内への突出不可)	L-65×65×6	建築工事
b	敷居取付材	[-100×50×5×7, 5	建築工事
s	インジケーター取付材	L-50×50×6	建築工事



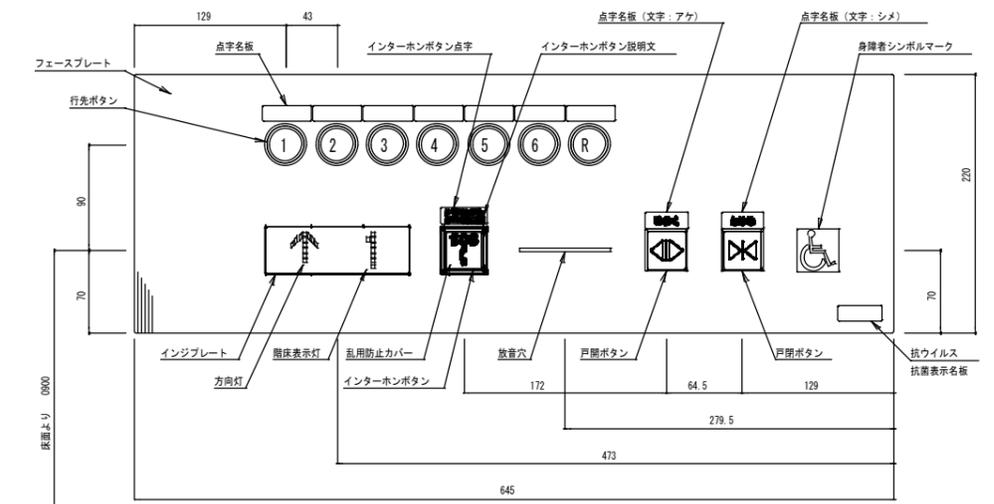
乗場位置表示器意匠図 (1/2)
最下階用 (1階) (参考図)



かご正操作盤 (1/5)
(参考図)



車いす用副操作盤 (1/3)
(参考図)



車いす用正操作盤 (1/3)
(参考図)

参考数量書

§ 工事名称 福山市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事（ゼロ市債）

§ 工事場所 福山市蔵王町五丁目23番1号

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

- ※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)
- ※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 福山市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事（ゼロ市債）

工事場所 福山市蔵王町五丁目23番1号

【工事概要】

- ・福山市民病院北立体駐車場建設昇降機設備工事（ゼロ市債）
乗用 13人乗り 60m/min 7停止
車いす対応 地震管制運転 火災管制運転
停電時自動着床装置 戸開走行保護装置
耐震クラス：A14

【別途工事】

- ・建築工事
- ・電気設備工事
- ・給排水衛生設備他工事
- ・消火設備工事
- ・管制設備工事

機械設備工事		エレベーター設備		1号機		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
エレベーター	定員 13人 定格速度 60m/min	1	台			
【乗場仕様】						
三方枠	大枠, ステンレスアライ	7	か所			
三方枠	三方枠, ステンレスアライ	7	か所			
敷居	ステンズ製	7	か所			
インジケータ		7	か所			
車いす専用乗場ボタン		7	か所			
乗場休止スイッチ		1	式			
その他	休止表示, 視覚障がい者用注意名板	7	か所			
【かご仕様】						
前側板	化粧鋼板	1	か所			
敷居	ステンズ製	1	か所			
幅木		1	台			
操作盤	加バー, ステンレスアライ	1	か所			
操作盤	インターホンの乱用防止加バー	1	か所			
車いす専用かご操作盤	車いす専用かごボタン	2	組			
車いす専用かご操作盤	両側面: ステンレスアライ	2	面			
車いす専用かご操作盤	車いす専用インターホンの乱用防止加バー	2	か所			
車いす専用かご操作盤	点字名板	2	か所			
鏡	ステンズ鏡面カバ付 (巾500)	1	か所			

機械設備工事		エレベーター設備		1号機		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
手すり	ステンスヘアライン	1	台			
手すり	抗ウイルス・抗菌コート	1	台			
キックプレート	ステンスヘアライン	1	台			
かご室換気		1	台			
その他	かご内ドア	1	台			
その他	かご内LED照明	1	台			
その他	袖壁材質, ステンスヘアライン	1	台			
その他	壁保護幕	1	台			
その他	かご床保護マット	1	枚			
【その他仕様】						
地震時管制運転方式		1	台			
火災時管制運転		1	台			
停電時自動着床装置		1	台			
挟まれ防止ドア		1	か所			
セーフティー		1	か所			
かご内4ヵ国語アナウンス	通常時：日英, 緊急時：日英中韓	1	台			
インターホンの親機	表示共	1	個			
防犯警報装置方式		1	台			
かご室防犯警報ボタン	乱用防止カバー, 無電圧接点支給共	1	か所			
満員通過機能	7階床	1	式			

機械設備工事		エレベーター設備		2号機		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
エレベーター	定員 13人 定格速度 60m/min	1	台			
【乗場仕様】						
三方枠	大枠, ステルスアライ	7	か所			
三方枠	三方枠, ステルスアライ	7	か所			
敷居	ステンズ製	7	か所			
インジケータ		7	か所			
車いす専用乗場ボタン		7	か所			
乗場休止スイッチ		1	式			
その他	休止表示, 視覚障がい者用注意名板	7	か所			
【かご仕様】						
前側板	化粧鋼板	1	か所			
敷居	ステンズ製	1	か所			
幅木		1	台			
操作盤	加へ, ステルスアライ	1	か所			
操作盤	インターホンの乱用防止加へ	1	か所			
車いす専用かご操作盤	車いす専用かごボタン	2	組			
車いす専用かご操作盤	両側面: ステルスアライ	2	面			
車いす専用かご操作盤	車いす専用インターホンの乱用防止加へ	2	か所			
車いす専用かご操作盤	点字名板	2	か所			
鏡	ステンズ鏡面カバ付 (巾500)	1	か所			

機械設備工事		エレベーター設備		2号機		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
手すり	ステンスヘアライン	1	台			
手すり	抗ウイルス・抗菌コート	1	台			
キックプレート	ステンスヘアライン	1	台			
かご室換気		1	台			
その他	かご内ドア	1	台			
その他	かご内LED照明	1	台			
その他	袖壁材質, ステンスヘアライン	1	台			
その他	壁保護幕	1	台			
その他	かご床保護マット	1	枚			
【その他仕様】						
地震時管制運転方式		1	台			
火災時管制運転		1	台			
停電時自動着床装置		1	台			
挟まれ防止ドア		1	か所			
セーフティー		1	か所			
かご内4ヵ国語アナウンス	通常時：日英, 緊急時：日英中韓	1	台			
インターホーン	表示共	1	個			
防犯警報装置方式		1	台			
かご室防犯警報ボタン	乱用防止カバー, 無電圧接点支給共	1	か所			
満員通過機能	7階床	1	式			

